



子どもまんなが
理念や考え方の周知は
答弁 子どもが関わる事業等で伝えていきます



町長選挙
次期選挙への出馬は
答弁 引き続き町政の重責を担いたいと考えます

Q 「子どもまんなが」という言葉と「子どもまんなか社会」の理念や考え方の周知は。

A 子育て支援課長 子どもや若者の視点に立ち、最善の利益を第一に考え、全ての子どもが健やかに成長し、安心して生活できる社会を目指すことを目的としています。今後も子どもが関わる事業や活動で伝えていきます。

Q 子育て支援課以外の「課」との連携や協力体制は。

A 子育て支援課長 子ども施策を町全体で推進していくために、この理念に基づいた施策の実施を他の課と連携し、協力体制を図っています。今後も、社会全体で推進できるように、様々な角度から連携していきます。



子どもまんなが発信拠点「ココット」

Q 1期目の総括、公約の達成状況は。

A 町長 まだまだ課題が山積している状況ですが「人・町・未来が輝く小川町」の実現に向け、重要な施策を一つ一つ前に進めることができたのではないかと考えています。

Q 今後、進めるべき重要施策は。

A 町長 人口減少・少子高齢化という歴史的課題に直面しています。そのため、町内企業の活性化と企業誘致、道の駅を中心とした観光の活性化、関係・交流人口の増加と移住定住の促進を通じ、税収を増やすことが重要です。同時に財源を有効に活用するには、公共施設の統廃合や縮小、DXの推進等効率的な行政を目指す必要があります。町民が「この町に住み



進化を続ける道の駅

西中と檮台中の生徒の心が一つになって、明るく元気のある生活が始まりました。これからの成長が楽しみです。(吉澤明子先生)

西中と檮中が合併して早8か月。新しい伝統を築いていくのは君たちだ！日本一の学校を創り上げよう！(中澤逸郎先生)

シリーズ

16の1歩!!

進み続ける議会

新体制で動き出した任期後半の2年間。早期実現が必要な「物価高騰対策」や、次期「14人議会」に向けた取組など、息つく暇もなく！充実した議会活動が続いています。飛躍の「午年」を好機に、16人の歩みは止まりません。

物価高騰対策！ 町に「水道料金の減免」などを要望!!

去る12月11日に、物価高騰対策として国から受ける「重点支援地方交付金」の用途について、過去に実績がある「水道料金の減免」や「プレミアム付き商品券」「学校給食支援」などの早期実施を強く要望しました。



島田町長と物価高騰対策の早期実現を約束

※1月19日に臨時会が開催されました。

老人クラブの声を町政へ！ 「広聴特別委員会」が始動!!

昨年のプレ地区懇談会の経験を生かし、新生・広聴委員会の下で、懇談会・意見交換会の本格実施に向けた準備が進んでいます。記念すべき第1回目の懇談相手は各地区の「老人クラブ」の皆さんに決定！ 4月中下旬を目途に開催します。

祝小川中学校開校記念式典！ 議員手製の「和紙コサージュ」を着用!!

11月27日の「小川和紙の日」に行われた小川中学校開校記念式典に花を添えるべく、事前に全議員で「和紙コサージュ」を制作し、着用しました。



和紙作家・中島知子さんの手解きで無事に？完成

議会は、新生・小川中学校のさらなる発展に向けて、共に歩みを進めていきます。

議員定数【14】に向けて！ 「委員会構成」などの検討を諮問!!

12月15日付で高瀬議長から議会運営委員会に対し、次期「14人議会」の円滑なスタートに向けて、5項目の諮問がされ、早速、1月6日に議論が始まりました。具体のやり取りは次号から詳報していきます。